

「宮城県自主防災組織育成・活性化支援モデル事業 令和2年度成果報告会」を開催しました（2021/2/10）

テーマ：自主防災組織、地域防災力、宮城県
場 所：東北大学災害科学国際研究所 多目的ホール

2021年2月10日、宮城県総務部危機対策課の主催、東北大学災害科学国際研究所の共催により、東北大学災害科学国際研究所多目的ホールをキーステーションとしたオンライン同時配信の「宮城県自主防災組織育成・活性化支援モデル事業 令和2年度成果報告会」が開催されました。成果報告会の会場には、当該事業のモデル地区の代表者、市町村担当者、当研究所から当該事業のアドバイザーとなっている佐藤 健教授、柴山明寛准教授、定池祐季助教、小野 円学術研究員（いずれも情報管理・社会連携部門）、佐藤翔輔准教授（人間・社会対応研究部門）、宮城県危機対策課職員等を含めた42名が参加し、宮城県内市町村の危機管理系職員を中心としたオンライン参加者17名、計59名が参加しました。千葉 章宮城県危機管理監も会場に参加されました。

本事業は、平成29年度から災害科学国際研究所が宮城県より受託している事業であり、上記の当研究所教員がモデル地区のアドバイザーとして、それぞれの自主防災組織の育成もしくは活性化に取り組んでいます。成果報告会では、今年度で最終年度を迎えるモデル地区の最終成果報告が行われ、質疑応答も行われました。

本事業は、2020年度までの4年間で合計18地区の自主防災組織の育成・活性化に向けた支援事業を通して得られた成果を「みやぎ地域防災のアイデア集～持続可能な防災まちづくりのために～」としてまとめ、宮城県内の地域防災力の高度化を目指している。

モデル地区とアドバイザーの一覧は下表の通り。

令和2年度で事業最終年度となったモデル地区

市町村	地区・対象団体名	担当アドバイザー
気仙沼市	三峰自治会	佐藤翔輔
七ヶ宿町	湯原地区	定池祐季・小野 円
丸森町	館矢間地区協議会	柴山明寛・小野 円
栗原市	留場北自治会自主防災会	佐藤 健・小野 円
登米市	東表行政区自主防災組織	佐藤 健
蔵王町	小妻坂地区自主防災会	佐藤 健



宮城県危機管理監による挨拶



会場の様子



モデル地区の発表の様子